

全国学力・学習状況調査結果についてのお知らせ

平成21年4月に小学校6年生、中学3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果がまとまりました。この調査結果を踏まえ、本校の傾向と今後の取り組みについてご説明します。

なお、今回の調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面にすぎません。この調査結果に一喜一憂することなく、子どもたち一人ひとりの力をつけることに引き続き取り組んでまいります。

地域・保護者の皆様には、今後とも本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

1 教科学習状況調査結果と今後の取り組み

○：よい状況と考えられる内容 ▲：指導、改善が必要と考えられる内容

<国語>

昨年度からの取り組み

- ・話し合い活動では、相手の立場や意図をとらえて聞くように指導してきました。
- ・新聞、ニュースなどの様々な文章や資料を読む機会を設けてきました。
- ・文章を丁寧に読み取り、書かれている内容を正確に読み取る学習に取り組んできました。
- ・漢字を正しく覚え、読めるように、継続して指導してきました。

書くこと

- 文章の内容に合わせて、小見出しを書くこと。
- ▲目的や意図に応じて事象や意見などを関連付けながら書くこと。

読むこと

- 段落の内容を的確にとらえる。
- ▲文学的な文章の表現の工夫をとらえる。

言語事項

- 漢字を読むこと。
- ▲接続語を使って一文を二文に分けて書く。

今後の取り組み

- ・文の意味のつながりを考え、文章の構成を工夫して書く学習に取り組んでいきます。
- ・相手や目的・状況に応じて、話の組立てを考えながら、自分の立場を明確にして話すように指導していきます。
- ・読書活動を通して、文学的な文章を多く読む機会を設けていきます。

<算数>

昨年度からの取り組み

- ・半円の面積を求める式を考えたり、図形を変えて考える発展的な場面で面積の関係をとらえたりし、面積について多面的に考える活動を取り入れていきます。また、他の学習場面でも様々な情報を選択する活動を取り入れて面積の大きさについての感覚がより身につくようにしていきます。
- ・自分の考えを言葉や数式を用いて説明することができるように、考えを書く活動も位置付けて、説明することで理解を深めていく学習にしていきます。

数と計算

- 数の構成について理解したり、整数、小数、分数の四則の計算をしたりすること
- ▲数直線から数を読み取ること
- ▲情報を整理・選択し、筋道を立てて考えること

量と測定

- 三角形の面積を求めたり、長さについての感覚を身につけたりすること

図形

- 四角形の4つの角の大きさの和の求め方を理解すること

数量関係

- 百分率を求めたり、基準量と比較量をもとにして割合の大小を判断したりすること

今後の取り組み

- ・数直線などの算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身につけ既習した事を生かしながら論理的に考えたり、発展的・統合的に考えたりする力を培えるようにしていきます。
- ・根拠を明らかにしながら筋道を立てて表現したり、互いの考えのよさに気づきよりよい解決方法を見出したりすることができるようにしていきます。

2 質問紙調査の結果

調査の結果は全国と同様の傾向を示しました。それらの中で全国と共通の傾向を○、本校の特徴があらわれているものを☆で示します。

全国とほぼ同様の傾向を示したもの

- 毎日、同じくらいの時刻に寝たり起きたりしている児童が多い。
- 家の手伝いをしている児童が多い。
- 学校の宿題をしている児童が多い。

本校の特徴があらわれているもの

- ☆朝食を毎日食べている児童が多い。
- ☆自己肯定感が比較的高く、将来の夢や目標をもっている児童が多い。
- ☆テストで間違えた問題について、家で復習している児童が多い。
- ☆新聞やニュースに関心をもっている児童が多い。
- ☆近所の人などにあいさつをしている児童が多い。
- ☆国語や算数の勉強が好きで大切であると考えている児童が多い。
- ☆問題に取り組むとき、様々な方法を考え粘り強く取り組もうとしている児童が多い。
- ☆学校生活に満足している児童が多い。
- ☆地域の行事に参加している傾向が少ない。